

2月5日

# 佐鳴湖 水質調査「冬」

を実施しました

佐鳴湖は、今までCOD値など特定の水質項目のみで評価され、汚い湖として有名になっています。

国土交通省では、湖の評価方法として、湖に生息する生物や植物、水のおい、ごみの量など、**水辺空間も含めた新しい水質評価方法を**考えています。

この取り組みの目的は、新しい評価方法で地元の皆さんと一緒に佐鳴湖で調査し、**佐鳴湖の良い面も評価**していくというものです。

当日はおだやかな日差しに包まれ、**53名の地元の皆さんに集まっていただきました。**

参加者の中には、「佐鳴湖は”汚い”」という印象が強く、獲れる魚は食べられないだろう」というイメージを持っている方もいたが、別の参加者に「佐鳴湖は魚種も豊富で食べても無害」と説明を受けている場面もありました。

みなさんそれぞれ、水質だけではなく、佐鳴湖の様々な側面を感じ取っている様子でした。

## 当日の様子



▲ 出発前にみんなでパチリ！



▲ 冬の水は透明かな！？

この取り組みは年4回（春夏秋冬）行ってきた、今年度の取り組みは**今回（冬）が最終回**となります。

参加していただいた皆さんに感謝申し上げます！

詳しく知りたい方はこちらにご連絡ください

↓↓↓

静岡県 浜松土木事務所 企画検査課  
〒430-0915 浜松市中区中央1丁目12番1号  
TEL:053-458-7266 FAX:053-458-7193  
e-mail:hamado-kikaku@pref.shizuoka.lg.jp



New Public Engineering for SHIZUOKA

いっしょに、未来の地域づくり。

静岡県建設部